令和 5(2023) 年度

栃木県職業能力開発促進大会

と き 令和 5 (2023)年11月29日 (水) 13時30分 開会 ところ 栃木県総合文化センター サブホール(宇都宮市本町)

 糖
 木
 県

 主 催
 栃 木 県 職 業 能 力 開 発 協 会

後 援 栃 木 県 技 能 士 会 連 合 会 栃木県共同高等産業技術学校連絡協議会

大 会 趣 旨

栃木県職業能力開発促進大会は、優秀技能者の表彰等を通じて、技能者とその技能への社会的評価を高めるとともに、職業能力開発の重要性を広く一般に認識してもらうことで、本県における職業能力開発の一層の促進と、技能尊重気運の高揚を図るため、11月の「人材開発促進月間」における行事の一環として開催するものです。

令和5(2023)年度 栃木県職業能力開発促進大会

次 第

1 開 会 (13:30)

- 2 栃木県民の歌斉唱
- 3 主催者挨拶
- 4 来賓祝辞
- 5 職業能力開発関係表彰及び感謝状贈呈
 - (1) 栃木県知事表彰
 - ア 卓越した技能者
 - イ 事業内職業訓練功労者
 - ウ 技能検定功労者
 - 工 技能検定関係協力事業所
 - 才 技能振興関係優良事業所
 - (2) 栃木県職業能力開発協会長表彰及び感謝状贈呈
 - ア 卓越した技能者
 - イ 職業訓練功労者
 - ウ 永年技能検定委員
 - 工 技能檢定実技試験場永年協力事業所
 - 才 技能検定実技試験成績優秀者
 - 力 技能五輪地方大会成績優秀者
 - (3) 受賞者代表挨拶
- 6 「とちぎものづくり選手権」優秀者表彰
- 7 記念講演

演題 「技能五輪への挑戦」 海老原 徹 氏 (エクシオグループ株式会社)

8 閉 会 (15:45予定)

受 賞 者

1 職業能力開発関係表彰及び感謝状贈呈

(1) 栃木県知事表彰

ア 卓越した技能者

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
阿部 利雄	襖製造	氏は、50余年間襖製造に従事し、襖骨の組み立てから下張り、袋張り、上張り、外枠の取り付けまでの全工程を一人で行っている。 特に上張りの工程(襖貼り)は、紙質や温湿度条件に左右されるため、糊の濃度や塗り方、貼り合わせ時間などの微妙な調整が必要とされるが、研究を重ね、たるみや歪みのない襖作りの技を会得した。 また、修繕のための技術も磨き、神社仏閣や重要文化財などの襖修繕に携わった。 後継者問題が課題となっている中、住宅メーカーからの作業の見学を受け入れ、自身の技術を惜しむことなく伝えるなど、技術の伝承に努めている。
鈴木 政夫 (株)ミツトヨ MC工場	精密測定 機器製造	氏は、入社以来43年間、三次元測定機部門と生産技術部門に従事し、研削技能の研鑽に努め、部品加工精度の向上に取り組んでいる。 また、組立作業においても、試作品の組立評価、また、量産に向けての組立性の評価などを行い、組立工程設計や作業手順書を整備し、効率的な量産化を行っている。なかでも、世界最高精度の三次元測定機の試作に当たっては、長年培った技能や経験を基に機械加工の限界まで部品の研削を行い、それ以上の精度要求に対しては、自らラップ仕上げの手作業などを行うことにより要求精度を達成した。
鈴木 大介 (株)小松製作所 小山工場	機械加工	氏は、入社以来39年間、建設機械に搭載されるディーゼルエンジンの生産に従事し、主にエンジン部品の機械加工業務を担当してきた。 1級マシニングセンタ技能士を取得し、豊富な経験と高度な技術を活かし、現場において、機械操作員の育成と改善活動の推進、安全性・品質・生産性向上に貢献している。協力企業に出向した際には、部門別に工程を見直し集約するなどの改善を行い、工程の標準化の推進と品質・原価改善に貢献した。 現場の改善事例として、ダンプトラック用アクスルのデフ(駆動輪調整装置)に使用されるナットの製造において、ねじの切り上がり部のバリ取りに多大な工数がかかっていたが、MCの面取り指示を、ねじピッチ分をR形状にすることに変更することで、捲れ防止とカエリバリの発生を抑制した。 また、ホルダー(エンジン関係部品)の工程において、NC旋盤での4方爪の使用制限やMCの切削条件の制約によって工程に時間がかかっていたが、治具を製作し、工程を集約することで、工程時間を13%改善した。 後進の指導育成においては、技能検定委員、補佐員を16年間務め、県内の技能士育成に寄与した。
塩川 直人 日産自動車(株) 栃木工場	金属塗装	氏は、入社以来33年間、塗装業務に従事し、塗装職種のあらゆる工程で技能と感性を磨き、知識を蓄えた。塗装最終仕上げ工程の工長(監督者)に任命された後、上塗り工程など各工程の工長を経験し、令和元年には高い技能を有し塗装の技能を研究する専門工長となった。 塗装技能の発揮事例として、塗装吹付技能指導マニュアルを作成することで短期間での技能者育成を実現した。海外版も作成し、国内外で吹付技能者の育成に貢献した。 また、製造現場の金属塗装工として、ボディーとバンパーの一体塗装という金属と樹脂を同時に低温焼き付けする新技術の開発に携わり、ノウハウを活かし新塗料開発研究に従事し、一体化塗装を実現させた。 県内の公共職業能力開発施設において非常勤講師を務めるなど社内外を問わない姿勢で次代を担う技能者育成に尽力している。

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
篠崎 純一 日立グローバルライフ ソリューションズ(株) 栃木事業所	電気機械器具組立	氏は、入社以来33年間、冷蔵庫の生産に従事し、複雑で難易度の高い生産工程の自動化設備の導入を多数推進してきた。 冷蔵庫の生産はシステムにより搬送する機種に対応した段取りを自動で行う混流生産を採用している。最初の工程である外板製缶工程は、ラインの停止が生産ライン全体に影響してしまうことから重要な工程と位置付けられているが、氏は、この工程に精通しており、自動化設備の導入などにより生産効率向上や廃却不良低減などに大きく貢献した。 外板製缶工程の自動化改善として、外板U曲げ品のキズつきや転倒を防止するための構造を考案し、汎用ロボットに搭載することで、無段取りで15機種に対応できる荷扱い方法を確立した。 また、高磁力の磁石と支持構造を採用した専用パレット搬送と省スペースのストック方式を導入し、外板U曲げ品を最大170台ストック可能な設備を構築した。真空断熱材の取り扱いについても、汎用ロボットを活用して一連の工程を完全自動化した。
佐藤 崇生 キヤノン(株) ICB光学開発センター	光学 ガラス 研磨加工	氏は、入社以来27年間、光学部品加工に従事し、日々研鑽に努め業務に精励している。キヤノンの光学レンズ製品の基準となるマスターレンズの製作を20年以上にわたり任されている。特に、超高精度研磨加工に優れた技能を有しており、特に重要な球面の研磨においては、レンズのサイズに応じて自ら工具を製作し、手作業の感触や経験に基づく微細な修正作業を行うことができる。それにより、大口径レンズで32nm(1nmは100万分の1mm)以下、小口径レンズで24nm以下の真球度での研磨精度を達成している。また、平面や非球面の形状の研磨加工においても、球面加工の技能を活かし、32nmの面精度に対応する幅広い技能を有している。職場の人材育成にも取り組み、若手技術者の早期戦力化に貢献している。
山下 尊 いすゞ自動車(株) 栃木工場	エンジン 組立	氏は、入社以来20年間にわたり自動車のエンジン組立製造業務に従事し、技能の研鑽に努め、内燃機関組立て技能士としての組立技能など6職種で1級技能士を取得するなど複合的な技能を有している。 エンジンテスト作業においては、長年の経験で培った高度な技能により、通常8時間程度かかる分解・修正作業を4時間程度で行うことができる。 配電盤・制御盤組立の技能を活かし、内製工事の大幅な経費削減に寄与し、ラインマネージャーとして会社の発展に大きく貢献している。 また、エンジン組立製造拠点の集約業務において、エンジン生産台数を確保するため稼働率を向上させつつ、同時に製造エンジン全車型のヒューマンエラー防止装置を考案し、品質不良の防止につなげ、品質向上に貢献した。 後進の指導育成においては、令和2年より技能検定委員を務めるとともに、若手技能者や海外技能実習生の育成に尽力している。

イ 事業内職業訓練功労者

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
永島 柾木	木造建築	氏は、長きにわたり工務店を経営する傍ら、平成25年より佐野共同高等産業技術学校の木造建築科の指導員として10年間にわたり現在も訓練生の指導育成に努め、優れた訓練生を輩出している。 氏は温和な性格で、いつも指導技術の向上と教材研究に励みながら指導に当たり、訓練生や後輩指導員への技能向上に貢献している。特に、極めて分かりやすく要領を得た指導を行っていることは、指導員の模範となっている。また、平成24年から佐野共同高等産業技術学校運営会の理事として、平成28年からは会長として職業訓練学校の運営に尽力している。
吉沢 隆夫 (有)吉沢板金工業	建築板金	氏は、長きにわたり家業の建築板金業に従事する傍ら、平成18年より鹿沼共同高等産業技術学校の建築外装系建築板金科の指導員として17年間にわたり、現在も訓練生の指導育成に努め、優れた訓練生を輩出している。 氏の立派な人格と責任感は他の指導員の模範であり、50年以上に及ぶ実務経験と優れた技能で訓練生の指導に当たっており、訓練生からも信頼されている。また、高度な技能を必要とする神社、仏閣の建築板金工事を多数手がけており、その技術、技能は、業界内外から高い評価を得ており、その技術をおしみなく訓練生に伝承している。本業や訓練以外にも、ものづくりマイスター、とちぎマイスターや宮のもりづくり達人に認定されるとともに、30年余の長きにわたり栃木県板金工業組合の理事を務め、業界の地位の向上と発展に寄与している。
水越 敏行 (株)小松製作所 小山工場	機械加工	氏は、入社以来42年間、建設機械の車軸部品加工業務に従事し、常に自己研鑽に励み、優れた技能をもって、特級機械加工技能士を取得するとともに社内技能士の特別称号を受称している。 専用機、汎用機から数値制御の加工機への転換期にも、多くの生産ライン立ち上げに携わり、幅広い知識と技能を活かして、最適な切削条件と加工プログラムを立案し、自社だけでなく協力会社の原価低減にも貢献した。 技能者の指導育成では、班長時代から地道な訓練活動を22年間継続し、部署内の機械加工技能検定取得率は1級・2級で96%と社内でも最高水準にあり、特級取得率も14%に及んでいる。 また、ホブ盤作業の技能検定を社内で実施できるよう尽力し、令和元年度に実現させた。その結果、1級を6名が取得している。
加藤親志(株)ミツトヨ	精密測定 機器製造	氏は、入社以来、生産設備の部品加工に従事し、高精度かつ複雑な形状の加工を担当してきた。現在は品質管理業務に従事し、ノギスなどの品質及び信頼性の向上に貢献している。 優れた技術と知識により、認定職業訓練校ミツトヨ技術開発センターの機械科の実技指導員として20年間にわたり普通旋盤作業を指導し、各職場でリーダー的役割を担う機械科技能士補の輩出など後進技能者の育成に貢献してきた。 また、技能検定(普通旋盤作業)において、技能検定補佐員を8年間、技能検定検定委員を3年間務めた。
髙部 守雄 (有)建設髙部	建築大工	氏は、建設業に従事する傍ら、平成17年より宇都宮共同高等産業技術学校の木造建築科の指導員として、令和2年からは建築設計科を加えて18年間にわたり現在まで、多くの訓練生の指導に努め、優れた訓練生を育成している。 氏は、温厚、誠実で責任感も強く、行動力があり、周囲への気配りができる指導者であり、他の指導員や訓練生から信頼されている。 特に、墨付け、きざみ、木造軸組みの継手、加工及び組立て、和室の造作技術等については、実践的で分かりやすい説明で指導力が高く、後進の指導育成に大いに貢献している。 また、平成23年から宇都宮共同高等産業技術学校運営会の理事として、職業訓練学校の運営にも尽力している。

ウ 技能検定功労者

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
黒川 平 (株)大森設備工業	配管	氏は、入社以来、40年以上にわたり管工事業に従事し、常に自己研鑽に励み、技能、技術の向上に努めるとともに、多数の工事経験を通して豊富な知識と優れた技能を身につけた。 また、職業訓練生を対象とした実技講習会を開催するなど、社内外を問わず後進技能者の指導育成に意欲的に取り組むとともに、平成20年から宇都宮市管工事業協同組合の理事、令和4年からは栃木県管工事業協同組合連合会の理事を務め、管工事業界全体の技能向上に貢献している平成28年、29年の技能五輪全国大会では、競技補助員として競技会場の準備・設備点検、審査業務の補助等を担当し、大会運営の協力を通して若手技能者の育成に貢献した。 さらに、氏は、平成21年から2年間技能検定補佐員、平成25年から現在まで10年間技能検定委員を務め、さらに令和元年からは主席検定委員として実技試験全般を統括して公正かつ円滑な検定の実施に尽力している。

工 技能検定関係協力事業所

事業所名	功績の概要
京浜精密工業(株) 鹿沼工場	当該事業所は、技能検定に深い理解を示し、平成13年度から令和4年度まで延べ10年間実技試験会場として施設を提供するとともに、社内から過去5年で9名の検定委員、4名の補佐員を派遣するなど、本県技能検定ダイカスト(コールドチャンバダイカスト)、機械加工(普通旋盤)の実施に大きく貢献している。また、会社が受検者の受検手数料を負担したり、設備及び練習材料を無償で提供するなど会社を挙げて技能検定受検者をサポートすることで、受検意欲を喚起し技能士の増加と技能向上を図っている。
(株)ニッコークリエート	当該事業所は、技能検定に深い理解を示し、平成22年度から令和4年度まで延べ10年間実技試験会場として施設を提供するとともに、社内から過去5年で15名の検定委員、6名の補佐員を派遣するなど、本県技能検定ダイカスト(コールドチャンバダイカスト)、機械加工(数値制御旋盤)の実施に大きく貢献している。また、会社が受検者の受検手数料を負担したり、設備及び練習材料を無償で提供するなど会社を挙げて技能検定受検者をサポートすることで、受検意欲を喚起し技能士の増加と技能向上を図っている。

才 技能振興関係優良事業所

事業所名	功績の概要
ビューティアトリエグループ 総美(有)	当該事業所は、理美容分野において毎年新卒者を受け入れ、認定訓練校などを活用して2年で技術者育成をしている。また、社内でカットやアップなど技術コンテストを開催するなど、全員で理美容技術を磨く環境づくりに努めている。技能五輪全国大会にも積極的に取り組み、入社当初から技能に関しての意識付けを行い、希望者を五輪選手として育成している。技能五輪全国大会出場選手には外部講師の指導と前年大会出場者のサポート体制を整え、会社の代表、栃木県の代表として人間力教育も同時に進めている。その結果、過去6年連続で延べ37名が技能五輪に参加し、金賞1名、銀賞2名、銅賞4名、敢闘賞2名という実績を残している。技能五輪以外にも、とちぎものづくりフェステイバルの体験教室などへの参加を通して、本県の技能振興に協力している。また、幼児や小学生を対象とした理美容の技術を伝える取組や中学校職業体験を積極的に受け入れるなど、将来の技能者育成につながる取組も実施している。

(2) 栃木県職業能力開発協会長表彰及び感謝状贈呈

ア 卓越した技能者

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
狐塚 貞夫		幼少の頃から周囲の山々が織りなす風景に愛着を感じ、高校卒業後、躊躇することなく造園工の道を選択し、造園に関する知識、技能の研鑽を進めるなか、樹木の剪定・配置や庭石の組付けなど造園全般の技法を習得し、昭和55年に独立し狐塚造園を設立するとともに、精進を重ね庭園工事や公共造園・土木工事などの幅広い仕事を通して樹木移植技術や施工管理の方法を学んだ。平成6年には技能検定一級造園工事作業の成績優秀者として表彰を受け、平成7年に職業訓練指導員を、平成11年には一級造園施工管理技士を取得している。 さらに、飽くなき探求心のもと、技能の錬磨に努め、根回しや根巻きの新工
㈱狐塚造園	造園	法により大木であっても円滑に移植できる技術を確立し、カツラやスギの大木などの移植を制約された条件下で成功させている。また、平成20年の「駅間JR今市土地区画整理事業街区公園整備工事」において、周辺自然景観と調和した樹木を植栽した公園を完成させるとともに、工期の短縮と費用の低減も実現する等、地域の景観と調和した緑地整備と由緒ある大木の保存に大きく貢献している。
		業界においては、社内の職人への指導はもとより、造園建設業協会技術委員会委員長として、会員企業に対してもこれまで培った知識・技能を惜しみなく伝授し、造園建設業界の発展に大きく貢献している。
山本 良彦 日立ジョンソン コントロールズ 空調(株)	設備改善	平成4年に技能訓練生として入社して以降31年間、圧縮機製造現場でロータリー圧縮機、スクロール圧縮機部品の機械加工に従事し、特に研磨等において高い技能知識を培ってきた。 圧縮機の製造工程は、ポンプ構成部品の機械加工から製缶部品製作、駆動用モータ製作、組立や表面塗装等多岐に亘るが、圧縮機部品の加工精度、組立精度はミクロン単位で実施しており、製品品質の維持向上に熟練した技能を有し、品質と生産性の向上を両立させる難題に対し、常に最善な方策を考案し、試行を繰り返し大きな成果に繋げている。 圧縮機の生産性改善では、日々実践と指導を推進し、汎用焼嵌職場の作業改善・省人化により年間7,474千円、フレーム洗浄工程追加による改善で年間1,914千円、固定スクロール搬送機の停止改善で年間1,750千円等、高い効果を積み上げており、2022年度から現在まで、エアコン製造工場への不良品流出ゼロを実現し、その貢献度は大きい。 管理監督者としての部下への指導と併せ、安全、品質、生産効率等多岐に亘る指導を行い優秀な後継技能者を育成しており、圧縮機製造工程全般における豊富な経験と技能に裏付けられた説得力のある指導により、若手技能者の育成に注力し、自己研鑽しながら若い技能者に常にワンランク上を目指したチャレンジを促進する姿勢は他の模範である。
小高 研 ㈱SUBARU 宇都宮製作所	航空整備士	平成3年から32年間、航空整備士として海上保安庁・警察・防災消防の回転 翼整備作業・飛行検査に従事し、飛行安全、高品質を追求しながらお客様が求 めるニーズに日々応え続けている。不測の事態に陥っても冷静且つ沈着に状況 を把握し、解決するための道しるべを豊富な経験と技能知識から見出す。 航空整備士として複数形式の一等航空整備士資格を保有し、回転翼一筋で作 業してきた経験を活かし、国土交通省認定事業場の確認主任者として、社内で 実施した整備作業及び飛行試験の安全性が基準を満たしているかを国の検査官 に代わり確認する業務も担う。 回転翼を中心とした航空整備士としての卓越した技能知識を活用し、整備し た機体は無事故飛行を続け、2023年5月現在で無事故飛行時間は38,998時間に 及ぶ。 これまでの経験や、ボーイング社、ベル社、レオナルド社等で受けた訓練を 活かし、社内訓練において座学・実機教官を務めており、ヘリコプターを整備 するための基本的な技能知識に加え、不具合発生時の対応方法まで幅広いま 活から、社内訓練において座学・実機教官を務めており、ヘリコプターを整備 するための基本的な技能知識に加え、不具合発生時の対応方法まで幅広い 活動表の1等航空整備士育成に寄与している。 様々なプロジェクトに携わり、社内でも部署の枠を超え信頼され、人当たり良 く、全ての作業に一本芯が通った姿勢は他の模範とするところである。

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
中山 光一 ホテル東日本 宇都宮	調理中国料理	昭和61年から38年間、中国料理を中心とし調理一筋に従事し、調理のオールラウンダーとしてコース全般に卓越した技能を有し、前菜からデザートまで全ての領域において知識技能を発揮し、前菜から料理・食事・デザートまでコースの全てに栃木県産食材を使用した料理を考案し、ホテルで行われる全国大会でふるまう等、栃木県産食材のアピールに貢献している。「干瓢・ニラ・椎茸・柚子・那須御用卵・温泉とらふぐ・ヤシオマス・栃木和牛・とちおとめ」等の上質な素材を使用し、ゲストにとって五感に響く「記憶に残る時間」を提供している。また、習得した技能をさらに発展させ、栃木県産の食材等を活用し、和・洋・中を見事に調和させた特別メニューを考案する等、ホテル料理人として多岐に渡るオーダーに応え、研鑽を続け、栃木県産材の販路拡大にも努めている。さらに、高い調理技能を社内に浸透させるため、栃木・神奈川・富山の卵と野菜に限定した料理や地産地消食材、ベジタリアン料理等の中にかるの外と野菜に限定した料理や地産地消食材、ベジタリアン料理等のた課題を考案・指導し、社員の学習機会確保に努め、多くの料理人を指導向た課題を考案・指導し、社員の学習機会確保に努め、多くの料理人を指導育成している。中国料理をはじめとする調理技能全般に優れ、技能を活かしメニューを考案提供し、技能技術を後進の育成に発揮する姿は人格者として顕著であり、他の模範たる人物である。
山中 一男山中建築	建築大工	昭和41年から57年間建築大工一筋に従事し、一般住宅はもとより、古民家のリフォーム、数寄屋造り及び、とちぎ山車祭で披露される山車の修理組立てを手掛ける等、建築全般に豊富な知見を有し、卓越した技能で数多くの建築物を造り上げてきた。 その発祥は江戸時代又は安土桃山時代まで遡ると言われ、一般には桂離宮や修学院離宮等で広く認知されている数寄屋造りの技能を得意とし、古来の土壁や丸太材などを用いた形式張らないシンプルながら個性的な意匠を凝らし、借景を考慮し自然と調和した和風住宅は、内法(うちのり)材や、廻り縁等の細部にわたり数寄屋造りの美学に則った技巧を凝らしており、客先から高く評価されている。 建築大工の優れた技能は技能検定においても発揮され、昭和58年に1級建築大工(大工工事作業)合格時においても発揮され、昭和58年に1級建築大工(大工工事作業)合格時においても発揮され、昭和58年に1級建築大工(大工工事作業)合格時においても発揮され、昭和58年に1級建築大工(大工工事作業)合格時においても発揮され、昭和58年に1級建築大工(財発協会から表彰され、中央職業能力開発協会からも表彰を受け、確かな技能が広く知られるに至っている。 また、自身も栃木共同高等産業技術学校の第一期訓練生として技能を研鑽し、当時教えを受けた指導員に誘われ自身も指導員となり、約30年間にわたり、豊富な経験と知見、技能を後進指導にも遺憾なく発揮し、多くの技能士を輩出している。
櫛淵 立士 いすゞ自動車(株) 栃木工場		平成6年から28年間、自動車製造業におけるエンジン・ミッション・アクスル・ファイナルドライブ関連の検査業務及び品質管理業務に従事し、その間、技能の研鑽に努めて精励し、卓越した技能を有し、製品品質の保証及び向上に多大な成果を挙げた。海外工場においての安定的な品質管理や新工場立ち上げ、新たな部品の立ち上げにおいての功績は特に大きい。直径6cmのパワステポンプギアから、トラックに搭載する大型のシリンダーブロックまで多岐に亘る部品の測定・品質管理に技能を発揮する。技能検定では、機械検査1級、一般熱処理1級、浸炭・浸炭窒化・窒化処理1級、高周波・炎熱処理1級と4作業で1級技能士となり、特に機械検査と高周波・炎熱処理では成績優秀者として表彰を受ける等、確かな技能が公証されている。生産における熱処理工程の応援、協力メーカーとの円滑な調整に技能が発揮されている。 自身が保持する熟練技能の継承においては、工場内に品質道場を設立し、これまでの経験を活かした独自の教育メニューを展開し新入職者の導入教育において大きく貢献した。不良加工部品の原因追求では、機械検査と金属熱処理の1級技能士として、複合的かつ優れた技能・経験を活かし、技能レベル向上・後進の指導教育に大きく寄与し、技能検定取得挑戦意欲の喚起に繋がっている。己を磨き更なる向上を目指し自己研鑽に努める姿勢は模範的存在である。

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
加藤 卓 日産自動車㈱ 栃木工場	金属熱処理	平成4年から31年間熱処理工程一筋に従事し、自らの成長を目指し金属熱処理1級技能士を取得する等、高い知識技能習得に努め成果を残しており、熱処理工程の生産性向上・品質向上・原価低減に大きく貢献している。熱処理工程は炉内温度と焼き入れ・冷却時間により、製品の硬度という要求品質を管理することから、高技能作業者が全てのライン作業を担当しており、複数高技能者を育成、維持していくことが課題となっていた。この課題に対し、卓越した熱処理に関する知識技能から、作業難易度を定量的にランク付けし短期要員にも実施できる難易度の作業を割り振ることで、効率的に高技能者が必要な作業に従事させることを可能とし、5名/日の効果を創出した。また、熱処理品質を満たすため、高温のオーステナイト状態から急冷してマルテンサイト組織に変態する際の温度管理が重要であるが、従来は定量的な温度測定管理ができない状態であったものを、非接触式温度センサーを活用した定量的な温度管理方法を確立し、より安定した品質管理を実現した。国内各事業所熱処理分科会の代表的な役割を担い、電動化が加速する自動車業界において引き続き重要となる歯車等の金属熱処理工程の特徴である高温化状態での設備安全管理、及び外観で判定できない製品品質管理に必要となる高度かつ複合的人財育成を目的とした教育体制を立ち上げ、長期的な育成計画の策定と実行を推進し、継続的な金属熱処理工程の発展に貢献している。
永島 秀章 日立グローバルライフ ソリューションズ㈱		平成4年から2年間、フライス盤競技の技能五輪訓練生として技能教育を受け、技能五輪全国大会で第一位を獲得し、フランス・リヨンで行われた国際大会で五位入賞を果たした。その後生産技術部に配属されて以降、冷蔵庫・給湯器用金型・治具の製作、修理、維持メンテ作業の実務に関わり、職場のリーダーとして活躍し、通算31年間従事している。工場にとって「良・安・速」の金型・治具を生産現場へ安定供給し、金型製作に必要とされる技能研鑽・展開に励み、継続して冷蔵庫用ウレタン発泡治具製作や改善、運用に精力的に関わってきた。冷蔵庫の省エネ性能向上のために、冷蔵庫背面部の断熱厚を増加した仕様の製品を開発した際には、従来製品サイズが異なる場合、新たに治具を製作していたが、現有する治具を段取り構造に改良することで治具開発費(57,040千円削減)及び構造改善による工程数・作業時間・従事人員の抑制を実現した。また、段取り構造の組立て仕上げ調整においても技能五輪全国大会一位のスキルを遺憾なく発揮し大型摺動部品の反り抑制・摺動性向上を図り、1治具あたりの摺動性調整時間を955分/治具の工数削減に尽力した。製造部へ異動後は、技能者の模範的なリーダーとして全体を牽引しつつ、冷蔵庫生産の箱発泡工程やサイクル工程の組長を歴任した。深く広範囲に発泡治具製作から発泡生産・運用に関する知見を有しており、技能者の模範的なリーダーとして活躍を続ける。
伊勢谷 進 (株小松製作所生産本部栃木工場	組立	平成元年から34年間、フォークリフト・ホイールローダ等の小型組立ラインに加え、ミニショベル等の中大型組立ライン双方の生産ラインを経験しており、実務を通じて培った知識技能は事業所内で第一人者として認められている。 組立調整に関する高い技能を有し、メカニカルパーツの調整や電子部品のセッティング、外観仕上げといった重要な作業で技能を発揮し、特にお客様が直接機械作動させる上において使用感を左右するところを、正確な手順と卓越した技能を駆使し的確に調整する。 また、組立において基本とされるボルト締め付け作業において、長年の経験から高度な勘締めを習得しており、寸法・形状・材質によって約4,500種類といった、多種多様なボルトに応じた微妙な力加減で専用ツール同等の締め付けトルクを保証できる優れた技能を有する。 卓越した技能を発揮した事例として、(1)車両油漏れについて、対前年不具合22件に対し86%削減(2)部品洗浄度向上活動83%削減により生産本部長表彰を受賞したことに加え、イタリア等海外工場でのきめ細やかな技術支援、協力企業での不具合原因への対策等において大きく貢献している。 優れた技能を後進へ積極的に訓練指導しており、技能伝承ツールとして動画を用いることで理解度を格段に向上させ、国内7工場と世界17工場で競う、オールコマツ技能競技大会では、優勝者を含む入賞者を輩出する等、高い指導力も持ち合わせている。

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
坂本 行男 坂本塗装㈱	塗装	昭和39年から59年間に亘り建築塗装業に邁進し、多数の住宅のみならず、栃木県立宇都宮中央高等学校管理棟や、宇都宮市立晃陽中学校歩道橋等の公共施設の工事も多く手掛けた。 建築塗装業は、建築業界において他の業者と分離発注により繋がりが薄くなることが多いが、県営住宅等の公共工事において、他業界の技能者と積極的に関わりを持ち、協働しながら完成度の高い仕事を推進している。技能者としては、塗装の方法としては最も古くから行われ、現在においても基本かつ深淵な技能であるとされる、「刷毛塗り」(はけぬり)に卓越した技能を有する。一般技能者が手首だけの動作にとどまる傾向があるところ、腕や身体全体を十分にかつ適切な力加減の材料配りによりはけ目が美しい均一な仕上げを実現する。また、現場において自身の視覚によって、経験的に習得した「調色」を得意とし、未乾燥状態から乾燥すると色が濃くなる傾向である"色ののぼり"を見本だけでなく、経験則と豊富な知見から、求められる色に仕上げることに卓越した技能を有している。色相・明度・彩度の三属性に関する知識を体系的に習得し、膨張・収縮色や面積効果、明度・色相対比、色の軽重感、補色等の周囲との均衡にも配慮し、最適な塗装の仕上がりにより体現することを可能としたのは、半世紀以上に亘り塗装業に邁進してきた帰結と言える。
鎌田 貴範 (株神戸製鋼所 真岡製造所	非鉄金属圧延工	平成2年から33年間従事し、熱延室にて製造所全ての製品が通過する熱間圧延工程を主に担当しており、豊富な経験と知見を活かし製造工程の効率化を推進している。 需要・生産量の増加に伴い、生産計画において均熱工程生産能力の負荷オーバーが明らかになったため、合金の均熱工程を省略する方針としたが、過去同様の取組みを行った際は焼付き異常が発生していた。異常の問題点を(1)圧延ロール使用回数に伴う表面粗度低下と酸化被膜の量が上下ロールで異なる(2)均熱条件による製品酸化被膜量であると突き止め、以下の対策を実施した。(1)圧延本数制限+ブラシロール条件適正化:従来は上下同数にしか設定できなかった酸化被膜調整用のブラシロールの回転数を下側のみ上昇させるようシステムの改善(2)均熱条件適正化+バーナー停止処置:均熱時間が長いと製品表面の酸化被膜が厚くなり異常が発生しやすいため、所定均熱時間保持後に炉内のバーナー火炎を停止することで、時間規制を大幅に緩和し、設備トラブル時にも異常発生リスクを格段に下げることに成功。これら効率化から年間278.6百万円の経済的効果を生み、生産性と品質向上の両立に大きく貢献した。 過去一度は断念した工程省略と屑化ゼロの両立に2年2か月に亘り粘り強く取組み、炉内のバーナーを停止するという軽圧業界において従来ない発想は、豊富な経験と知見によるものであり、職場においてはリーダーシップを発揮し上司・部下・部署を問わず信頼され、技能者として模範たる人物である。
加藤 和利 (株)小松製作所 小山工場	機械加工	昭和60年から38年間、ダンプトラックや大型ブルドーザー、大型パワーショベル等建設機械に搭載される部品加工から車体組立・整備に至るまで幅広く製品製造に従事し経験を積んだ。その間、社内において知識技能を活かすことはもとより、3社9年間協力企業へ出向し、加工技能・工程管理の分野で技能者育成・安全・現場改善活動・問題提起と解決を積極的に推進してきた。「特級機械加工技能士」をはじめ、機械加工分野において多くの技能資格を取得、成績優秀者として表彰される等、自己研鑽に励んでいる。機械加工分野の高度な技能・経験を活かし社内外で生産性向上を目指した数多くの改善活動を実施。(1)切削工具メーカーと協力し、切削データから切削負荷の均一化や、プログラムでの加工工具軌跡の無駄をなくす加工効率化を進め、サイクルタイム短縮を実現、社外への水平展開(2)協力企業出向時にバリ取り等危険を伴う作業への問題意識から、CAD-CAMの技術を活用しバリ取り加工プログラムや工具刃先研磨改善により大幅に手作業時間を削減(3)増産対応での加工品サイクルタイム削減のため切削データによる適正加工条件、工具採用(4)社内外での実加工切削データより改善ポテンシャルをBI化し見える化する等、その功績や現場改善力は社内外で高く評価されている。安全推進活動にも積極的に取組み、指導を通じ現場全体の安全意識の底上げに寄与し現場サポートを行っている。温厚で実直な性格で周囲からの人望も厚く、技能者の模範たる人物である。

イ 職業訓練功労者

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
大垣 広人 (株)クボタ 宇都宮工場	板金加工	行い、合格率を60%から71%に向上させ、80名近くの技能士輩出に貢献している。 平成28年に機械組立て職種の技能五輪全国大会選手育成に取組む際、立ち上 げ準備から携わり、選手育成指導員として6名の選手育成に尽力し、精度1μm に拘り、ヤスリの基本から応用まできめ細やかな指導を行い、第58回大会で銅 メダル、第60回大会で敢闘賞受賞を達成している。 技術技能の取得に意欲的に取り組み、人材育成の一環である技能検定取得率 向上と技能五輪選手の育成、技能伝承への貢献は大きい。周囲からの信頼も厚
島崎 雅彦 栃木日産 自動車販売㈱	自動車整備	く技能者の模範たる人物である。 昭和62年入社以来、36年に亘り自動車整備業に専念している。 二級ガソリン自動車整備士、二級ジーゼル自動車整備士の資格を取得し、技能者としての素養を固め、平成8年には職業訓練指導員(自動車整備科)を取得、卓越した技能と識見を活かし、自動車整備業界の技能者養成に深く関与し貢献している。 平成9年より栃木県自動車整備技術講習所講師及び栃木県自動車整備商工組合人材育成講師を務め、以降26年間に亘り、約1,100名に及ぶ整備要員の教育指導を実施し、自動車整備業界へ送り出している。また、栃木県自動車整備技術講習所の自動車整備士一級〜三級課程の講師として国土交通省に登録され、佐野教場の円滑な運営に対して協力を惜しまず、今日の自動車整備業界隆盛に寄与した功績は、誰もが認めるところである。自動車整備士養成に関しては、佐野教場の受講者修了率・国家検定整備士合格率はともに100%を達成している。講習においては、電子制御装置、故障診断を専門分野として指導にあたり、豊富な現場経験からなされる新技術等に関する講習内容は、常に丁寧な教育指導方法をもって実施され、好評を博している。
刈部 貴文 関東職業能力 開発大学校	機械加工	平成15年から20年間に亘り機械系の職業訓練指導員として公共職業訓練に携わり、多くの訓練生に技能を教え社会に送り出してきた。通常の訓練のみならず、技能検定の取得を視野に入れた実践的な学生指導を行っており、これまで46名の学生が技能士を取得しており、自身も普通旋盤作業及び機械系保全作業の1級技能士を取得し、機械職種に関する技能向上のため、日々自己研鑽に取り組んでいる。所属する生産技術科の2年生が取り組む総合制作実習では、子どもたちにものづくりの楽しさを伝えるユニークな課題や地域の伝統技能を取り上げた課題に毎年取り組んでおり、令和2年度には全国施設の総合制作実習表彰で最優秀賞を受賞した。令和4年度に優秀賞を受賞した「伝統技術の復元 機織機の製作」では、真岡市真岡木綿の機織機の半自動化に成功。また、手仕上げ加工で伝統技能復元を試み、国内数名しかできない「魔鏡」復元に成功する等、高い知識技能を実技指導に遺憾なく発揮している。施設内においては、職業訓練における機械加工技能のDX化を図るため、技能の見える化に挑戦しており、旋盤などの操作手順や加工のノウハウを撮影し大型モニタを活用しリアルタイムに提示する工夫を行う事例は他施設にも好影響を与えている。機械分野の能力開発セミナーの実施や機械関連企業の人材育成に関する訓練計画に積極的に関わるのみならず、自他施設問わず若手指導員の研修依頼を受け、実技指導を行うことで指導員の技能向上に寄与し、技能者育成に大きく貢献している。

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
加藤一正幸	畳	平成8年から約28年間畳製作に従事し、永年にわたり培った高い技能と、伝統的な材料である、い草・わらを使用した高品質な製品の提供により、顧客の評価が極めて高く、畳文化の普及促進に大きく貢献している。高断熱高気密住宅、アレルギー対策等多岐にわたる顧客ニーズに応えるべく、新たな素材である和紙表や化学表を活用するなど、時代の変化に対応し、常に情報を採り入れながら、特に畳の張替えや手直し等に技能を発揮し、寸分の段差も見られない仕上がりは業界でも一目置かれている。自身も宇都宮共同高等産業技術学校の修了生として、恩師である当時校長でもあった畳科指導員に知識・技能から技能者としてのあり方等多くを学び、平成26年からは同校の指導員となり、訓練生個々の技能レベルに合わせ丁寧かつ熱心に自己の保持する高い技能が伝わるよう指導を行うことにより、訓練生の技能向上に貢献するとともに、数多くの技能士の輩出に大きく寄与している。また、同校の訓練においては、学科や器工具使用法などの専門実技を担当し、論理的かつわかりやすい授業は訓練生の理解を深めるとともに、訓練生との世代差も受け容れつつ信頼関係を構築しモチベーションを高めている。さらに、平成27年から同校運営会の理事として学校運営にも携わり、訓練生の技能伝承に取り組む姿勢は訓練生や他の指導員からの信頼も厚く、模範的な存在となっている。
青木 利幸 ㈱小松製作所 生産本部栃木工場	建設機械組立	平成元年から34年間、建設機械・フォークリフトの車軸や変速機の組立から完成車組立まで一貫した組立作業に従事してきた。 アクスル、ミッションからフォークリフトや建設機械の車体組立職場を歴任し、組立に関する知識と技能研鑽に励み、工場随一の高い知識と技能を有し、デフミッションの歯音を聞き分け、分解せず異常を判断出来る程の技能から、社の技能向上委員として、オールコマツ技能競技大会の選手指導やサポートで活躍している。 技能検定取得について工場内で大きな役割を発揮しており、技能検定取得の風土醸成に課題のあった工場において、地道に技能検定取得の必要性を説くとともに、受検に向けての技能・知識の指導を行い、建設機械整備の技能検定取得を柱とする教育訓練体制を確立する推進役となった。この推進活動は、機械検査・機械組立て仕上げ・金属塗装・噴霧塗装・構造物鉄工等を含め、現在の技能士集団を構築した立役者の一人でもある。これにより、ジョブローテーションを可能にさせ、製品品質向上に貢献、品質レベルが令和元年度に0.62%台指摘であったものを、令和4年度には0.04%台まで改善された。 平成26年から現在までの技能検定受検指導では、建設機械整備技能士196名、油圧装置調整技能士68名を輩出している。その間には特級技能士も10名輩出しており、知識と技能を兼ね備えた丁寧で理解し易い、かつ地道な指導により高い信頼を得ている。
半田 亘 日産自動車㈱ 栃木工場	金型 仕上げ	平成2年から33年間金型製作業務に従事し、鋳造用金型の製作・保全業務一筋に従事してきた。この間、およそ1,500に及ぶ金型及び治具の溶接・加工・組立・調整作業など多岐に亘り知識技能の習得に努めてきた。金型仕上げ1級技能士、職業訓練指導員として、金型に対する知識技能の人財育成を進めている。新入社員教育を長く務め、受け入れ教育で「ものづくり講座」を実施。素材から製品までをやすりを駆使しポンチやコンパスの製作を体験させ、"ものづくりの楽しさ"と併せて、安全・品質・原価も学ばせる教育により、将来の監督者候補育成に繋げている。また、これまでの豊富な経験や技能知識と併せ、現場を取り仕切る工長、係長という管理職の経験から、若手から監督者まで幅広い層に対して人財育成や技能向上に積極的に取り組んでいる。活躍は工場内にとどまらず、2018年から全社のグローバルモノづくり技能競技大会の仕上げ職種責任者を務めるほか、他企業からの依頼により技能指導を行う等、金型業界の技能向上に貢献している。加えて2017年からは技能検定委員、技能五輪地方予選会の首席委員を務める等県内の技能伝承に積極的に尽力する姿勢は他の模範である。

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
川田 尚弘 いすゞ自動車㈱ 栃木工場	粗材 熱処理	昭和61年入社以来、37年間鍛造粗材の熱処理、仕上げ工程作業に従事している。 粗材の熱処理工程について、調質時に使用する水溶性焼入液の特性を理解し、製品ごとに求められる品質性能を確実に処理する技能を有する。製品硬度のバラつきを抑制し、品質面では焼き割れなどの不良率を低減する等、品質と生産性の向上に寄与してきた。また、濃度管理と液温管理については、作業者によるバラつきを低減させるため、自ら教育資料を作成し、同僚・部下への指導を行ってきた。さらに、磁気探傷法による鍛造品の傷検査工程においても、磁粉液の管理方法や検出精度の維持管理について豊富な経験を有し、15年間に亘り作業指導をおこなってきた。結果、従来全数水溶性焼き入れを使用した製品硬度のバラつきをCpk1.00からCPk1.33レベルにし、全数チェックを不要なレベルまで工程能力の向上に貢献した。加えて、焼き割れによる不良率を0%に抑える等、品質と生産性の向上に寄与してきた。新入職から職制までの指導において、異常処理方法や過去トラブルを含めた実践的な内容のテキスト作成を推進し、後継技能者への技能伝承に大きく貢献している。
丸山 雄史 杉村塗料(株)	塗装	昭和59年から39年間塗装業界に従事し、建築から自動車、金属塗装と塗装の全産業に亘る塗料について精通し、技能検定実技試験における適切な材料の納入により技能検定塗装職種の円滑な運営に大きく貢献を続けている。自らも1級建築塗装技能士を取得し、塗料に関する豊富な経験・知識のみならず、高い技能を併せ持ち、VOC規制(有機溶剤の排出を抑制する規制)が世界レベルで取り上げられると、水性・環境配慮に寄与する塗料の変化に即応し、省資源・省エネルギー・安全・環境配慮に寄与する塗料の安定的な提供により塗装業界の発展に大きく寄与している。塗料の総合商社としての豊富な経験と知識に1級技能士としての確かな技能を備え、塗装業組合が行う技能検定の受検者向け講習では学科指導に携わるだけでなく、長い期間講習会場を提供し、全社的に技能検定に対する理解を得て会場設営に協力する等、優秀な塗装技能者の輩出に貢献している。また、技能検定試験会場として、昭和61年から30年間以上に亘り検定運営に積極的に協力しており、建築塗装作業の準備運営において多大な貢献をしている。
高橋 麻紀 (株)ミツトヨ 宇都宮事業所	機械検査	平成8年から27年間、ノギス、ハイトゲージの品質管理部門に従事し受入検査を担当し、真摯に業務に向き合い、品質向上・工程能力向上に努めてきた。ノギスのJIS公示のための審査においては、材料から重要工程まで継続して品質保証の整備を行う。長年の受入検査業務を通じ、様々な部品の測定に向き合い、最適な測定器、最適な測定方法で精密な測定を行うプロである。その豊富な経験と知識を活かし、適した測定方法、測定器、検査項目、判定基準について、30~40社の協力工場に指導助言を行い、品質向上に大きく貢献しており、計測学院の講師として年間約5,000名に指導を行う。ミツトヨ技能開発センター(職業訓練認定校)の機械加工科学科講師を13年間、測定実技講師を10年間務め、現在も担当している。多くの技能士補を誕生させ、次のステップである技能士の取得向上に努め指導している。(技能士補217名、技能検定実習指導113名)また、社内指導員として、新入社員研修・インターンシップ・高等学校の測定法の座学及び実習を実施し、後継者育成に努めており、ミツトヨ計測学院においても講師を務め、年2回「測定工具取扱いの基礎」講座において外部企業等幅広い受講者に向け指導し、技能検定においては補佐員として円滑な実施運営に貢献している。業務に取組む姿勢はもちろん、人望厚く人間性豊かな人格は高く評価を受け、技能者の模範である。

氏 名 事業所名	職種	技能及び功績の概要
吉野 政之 (株)小松製作所 小山工場	₩₩加丁	昭和56年入社以来42年間建設機械製造一筋に従事し、油圧機器の重要部品であるピストンをはじめ、様々な油圧機器部品の機械加工に従事してきた。専用機・汎用機械からNC機への転換期には、多くの生産ラインの立ち上げを行う等の豊富な経験に基づく加工機に関する広範な知識技能や五感を活かし、切削条件分析と加工プログラム最適化に貢献している。調達部技術協力グループ配属後は、約7年半に亘り協力企業への加工改善指導に励み、原価低減に大きく寄与した。機械加工に関する豊富な経験と知識を活かし、長く現場の技能向上・改善活動に尽力した。工場で実施しているSEEK活動(現場改善活動)・SPM活動(生産保全活動)における優秀な改善事例等を工場内及び協力企業へ水平展開し、技能の底上げに遺憾なく発揮している。技能検定マシニングセンタ作業においては、当初の平均合格率約21%から、地道な指導活動の末平均合格率を約35%に引き上げ、平成29年からは技能検定委員として年間100名余りの受検者を擁し、要素作業と実機作業が混在する複雑な実技試験の運営を推進し、県の機械加工技能レベルの底上げに大きく貢献している。現在においてもその知識・技能を技能検定や生産工程における加工改善や懇切丁寧な指導において遺憾なく発揮しており、温厚な性格で何事にも親身になって臨機応変に対応することから周囲からの人望も厚く、技能者の模範たる人物である。

ウ 永年技能検定委員

氏 名	所属事業所 団 体名
岡本 泰廣	栃木県農業機械商業協同組合
大垣 広人	㈱クボタ宇都宮工場
加藤 正幸	宇都宮共同高等産業技術専門校
齋藤 茂紀	栃木県立今市工業高等学校
吉成 孝太	栃木県立矢板高等学校
丸山 真也	㈱小松製作所小山工場
壁谷 彰則	㈱小松製作所小山工場
鈴木 正一	㈱エヅレインテリア
篠原 利行	㈱ミツトヨ宇都宮事業所
大野 博和	㈱小松製作所小山工場
深谷 陽	㈱小松製作所小山工場
有坂 裕哉	㈱テクノプロ テクノプロデザイン社
庄司 一廣	栃木県立宇都宮工業高等学校
山﨑 虎雄	㈱ミツトヨ宇都宮事業所
内田 恭貴	ロジネクスト関信越㈱
黒子 辰也	㈱小松製作所小山工場
岸政勝	㈱IPA試験CAEグループ
矢田部 佑也	栃木県プラスチック工業振興会
富田 豊	㈱小松製作所小山工場
砂永 純一	㈱小松製作所小山工場
増山 貴之	赤石工業㈱
野澤 英司	村田発條㈱
佐藤 好弘	㈱ミツトヨ宇都宮事業所
佐藤 貴宏	日産自動車㈱栃木工場
坂尾 英樹	いすゞ自動車㈱栃木工場
小前 重夫	ギガフォトン(株)
内間 哲也	㈱アイ・シイ・エス
伊藤 光雄	全日本司厨士協会 関東総合地方本部栃木県支部
小矢島 久雄	全日本司厨士協会 関東総合地方本部栃木県支部
佐川 雄太	㈱トライアングル
横塚 修司	栃木県板金工業組合

工 技能検定実技試験場永年協力事業所

所属事業所・団体名

国際テクニカル調理製菓専門学校

才 技能検定実技試験成績優秀者

(特級 技能検定) - 令和 4 (2022) 年度 後期 -

(134X 121012XC) 134F (CCCC)	1/2 12/7/	
職種名	氏 名	所属
鋳造	村上 充	㈱真岡製作所
金属熱処理	岩﨑 貴光	㈱小松製作所小山工場
機械加工	江波戸 永樹	いすゞ自動車㈱栃木工場
光学機器製造	髙木 宣幸	㈱栃木ニコンプレシジョン
油圧装置調整	壁谷 彰則	㈱小松製作所小山工場
建設機械整備	石塚 遼	㈱小松製作所栃木工場
プラスチック成形	矢田部 佑也	㈱ホンデン製作所

(1級 技能検定) - 令和4(2022)年度 後期 -

(1 級 技能模定) — 令和 4 (2022) 作 業 名	<u>年度 後期 一</u> 氏 名	所 属
パーカッション式さく井工事作業	人	
機械板金作業	竹澤 京佑	ロッパー米(例) キヤノンメディカルシステムズ(株)
数値制御タレットパンチプレス板金作業	相良 祐介	
 薄板ばね製造作業	我妻 裕太	村田発條㈱本社
シーケンス制御作業	河岸 慎也	㈱小松製作所小山工場
集積回路チップ製造作業	山田 裕樹	ギガフォトン㈱
空気圧装置組立て作業	広瀬 海	㈱小松製作所小山工場
油圧装置調整作業	捧智哉	大生工業㈱
農業機械整備作業	小林 亮太	㈱クボタ宇都宮工場
冷凍空気調和機器施工作業	渡邊 貴人	日神工業㈱
建築配管作業	向田 昌浩	侑 スガマタ設備
コンクリート圧送工事作業	寺崎 貴志	㈱テラサキ
改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業	伴 友和	伴工業
樹脂接着剤注入工事作業	磯田 祐樹	㈱ダイケン
組織試験作業	鈴木 栄美	㈱アイ・シイ・エス栃木工場
鋼橋塗装作業	手塚 智英	㈱東昭こすも

(1級 技能検定) - 令和5(2023)年度 前期 -

作 業 名	氏 名	所 属
鋳鉄鋳物鋳造作業	八木澤 亮	日之出水道機器㈱
一般熱処理作業	稲川 翔	㈱小松製作所小山工場
浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業	金子 悠太	いすゞ自動車㈱栃木工場
普通旋盤作業	栗田 嵩司	日産自動車㈱栃木工場
数値制御旋盤作業	川上 拓真	㈱高津製作所

フライス盤作業	廣嶋 伸之介	レオン自動機㈱上河内工場
数値制御フライス盤作業	石坂 忠介	㈱小松製作所小山工場
ホブ盤作業	小澤 諒多	菊地歯車㈱
マシニングセンタ作業	河原井 祐樹	共立精機㈱
ワイヤ放電加工作業	石原 悠喜	京三電機㈱
金属プレス作業	鷲見 友也	オグラ金属㈱
内外装板金作業	廣田 学	㈱渡辺工業
ダクト板金作業	小林 正樹	㈱空調サービス
工作機械用切削工具研削作業	水嶋 尚人	㈱小松製作所小山工場
コールドチャンバダイカスト作業	落合 永幸	京浜精密工業㈱
電子機器組立て作業	佐藤 崚夢	富士通㈱那須工場
配電盤・制御盤組立て作業	吉田 恭也	日産自動車㈱栃木工場
産業車両整備作業	田口 勇人	ロジスネクスト関信越㈱宇都宮南支店
建設機械整備作業	鈴木 健弥	㈱小松製作所栃木工場
射出成形作業	飯塚 俊宏	足利吉田工業㈱
真空成形作業	金子 直史	寿化成工業㈱
とび作業	酒巻 成宏	街トライジャンプ
FRP防水工事作業	荒川 輝一	瀝青建材㈱
プラスチック系床仕上げ工事作業	佐藤 秀幸	闹岩村工芸
壁装作業	岩村 健太	(有)岩村工芸

(単一等級 技能検定) - 令和4(2022)年度 後期 -

作業名	氏 名	所 属
電子回路接続作業	川島彩	フォースエンジニアリング(株)

(単一等級 技能検定) 一 令和 5 (2023) 年度 前期 一

作業名	氏 名	所属
溶融ペイントハンドマーカー工事作業	小松 寛輝	栄商事(株)

(2級 技能検定) - 令和4(2022)年度 後期 -

作業名	氏 名	所 属
機械板金作業	石濵 駿介	キヤノンメディカルシステムズ㈱
数値制御タレットパンチプレス板金作業	野島 拓実	
線ばね製造作業	柳田 涼	村田発條㈱本社
薄板ばね製造作業	宮島 良介	村田発條㈱本社
シーケンス制御作業	大森 春来	ギガフォトン(株)
量産形内燃機関組立て作業	伊澤 哉汰	いすゞ自動車㈱栃木工場
空気圧装置組立て作業	武藤 雅俊	いすゞ自動車㈱栃木工場

油圧装置調整作業	加藤 洋子	東京計器パワーシステム㈱
農業機械整備作業	横田 寛	⁄ / / / / / / / / / / / / / / / / / / /
冷凍空気調和機器施工作業	秋澤 翔太	フリーテック㈱
建築配管作業	押見 卓	栃木県立県央産業技術専門校
コンクリート圧送工事作業	松本 裕二	㈱テラサキ
機械製図CAD作業	髙木 滉生	関東職業能力開発大学校

(2級 技能検定) - 令和5(2023)年度 前期 -

<u>(2級 技能検定) - 令和5(2023</u>	<u>) 年度 前期 -</u>	1
作業名	氏 名	所属
造園工事作業	角海 芳紀	㈱田村緑知苑
鋳鉄鋳物鋳造作業	平野 翔一	日産自動車㈱栃木工場
一般熱処理作業	小柳 駿太	㈱小松製作所小山工場
浸炭・浸炭窒化・窒化処理作業	栗林 俊博	中村技研㈱
高周波・炎熱処理作業	畠山 広太	㈱小松製作所小山工場
普通旋盤作業	古久保 康平	日立ジョンソンコントロールズ空調(株)
フライス盤作業	佐藤 日香瑠	日立ジョンソンコントロールズ空調(株)
数値制御旋盤作業	瀬間 翔太	松巳鉄工㈱
数値制御フライス盤作業	木佐美 拓真	㈱吉野工業所小川金型工場
ホブ盤作業	眞下 智也	菊地歯車㈱
マシニングセンタ作業	後藤 隼	㈱藤精工
ワイヤ放電加工作業	興野 拓人	大和電器㈱
金属プレス作業	野澤博	日伸工業㈱宇都宮工場
構造物鉄工作業	篠崎 智之	㈱五光
曲げ板金作業	福田 雅俊	日産自動車㈱栃木工場
治工具仕上げ作業	堀木 拓実	日立ジョンソンコントロールズ空調(株)
機械組立仕上げ作業	野中 佑太	㈱小松製作所小山工場
コールドチャンバダイカスト作業	櫻井 健	ファナック㈱壬生工場
電子機器組立て作業	正木 美帆	ゼブラ電子㈱
変圧器組立て作業	中村 訓明	㈱東光高岳小山事業所
配電盤・制御盤組立て作業	角田 翔	日産自動車㈱栃木工場
建設機械整備作業	乾 祝奈	㈱小松製作所小山工場
射出成形作業	若林 司	神戸化成工業㈱
真空成形作業	鈴木 智典	㈱ギンポーパック
とび作業	海老沼 操汰	
左官作業	大武 大地	㈱大武左官工業
畳製作作業	新井 悠太	旬新井畳内装

壁装作業	佐藤 芽衣	有トータルインテリアサトウ
建築塗装作業	菊池 良太	(有) 菊池塗装工業
金属塗装作業	中屋 瑠菜	㈱小松製作所小山工場

(3級 技能検定) - 令和4(2022)年度 後期 -

作業名	氏 名	所 属
普通旋盤作業	須永 翔太	栃木県立足利工業高等学校
普通旋盤作業	鈴木 雅哉	栃木県立今市工業高等学校
普通旋盤作業	齋藤 伊央里	栃木県立宇都宮工業高等学校
普通旋盤作業	山影 一騎	栃木県立佐野松桜高等学校
普通旋盤作業	久保田 翔也	足利大学附属高等学校
機械検査作業	浦田 優空	栃木県立足利工業高等学校
機械検査作業	渡邊 樹美	栃木県立足利工業高等学校
機械検査作業	小林 唯大	栃木県立栃木工業高等学校
機械検査作業	菊地 駿太	栃木県立那須清峰高等学校
機械検査作業	中田 結翔	栃木県立宇都宮工業高等学校
シーケンス制御作業	長久保 拓摩	栃木県立宇都宮工業高等学校
シーケンス制御作業	遠藤 有咲	栃木県立県央産業技術専門校
シーケンス制御作業	押田 拓磨	栃木県立真岡工業高等学校
シーケンス制御作業	大澤 拓己	栃木県立足利工業高等学校
大工工事作業	高久 龍平	栃木県立宇都宮工業高等学校
建築配管作業	DANG HUU VU	㈱彩環境設備

(3級 技能検定) - 令和5(2023)年度 前期 -

	ראַ ויון אַרן		
作業名	氏 名	所 属	
普通旋盤作業	小松 時也	栃木県立宇都宮工業高等学校	
フライス盤作業	渡邉 櫂	栃木県立宇都宮工業高等学校	
マシニングセンタ作業	小山田 涼	栃木県立那須清峰高等学校	
電子機器組立て作業	松本 綾斗	栃木県立那須清峰高等学校	
造園工事作業	石岡 悠雅	栃木県立鹿沼南高等学校	
音響機構調整作業	田村 朱里	国際テクニカルデザイン・自動車専門学校	
フラワー装飾作業	奥田 遼香	栃木県立栃木農業高等学校	

力 技能五輪地方大会成績優秀者

- 令和 4 (2022) 年度 後期 -

11/H + (LOLL) +1X (X/V)			
作業名	氏 名	所 属	
冷凍空気調和機器施工作業	秋間 勇輝	栃木県立県央産業技術専門校	
大工工事作業	塩澤 畝士琉	栃木県立県央産業技術専門校	
建築配管作業	門倉 由依	日本ビルコン(株)	
機械製図CAD作業	齋藤 佑介	関東職業能力開発大学校	
電工職種	増渕 風雅	㈱関電工北関東・北信越営業本部栃木支社	
西洋料理職種	沼尾 弥彦	国際テクニカル調理製菓専門学校	

一 令和 5 (2023) 年度 前期 一

作業名	氏 名	所 属	
普通旋盤作業	植松 壱成	いすゞ自動車㈱栃木工場	
構造物鉄工作業	岸。凌太郎	栃木県立県央産業技術専門校	
機械組立て仕上げ作業	野中 太貴	㈱クボタ宇都宮工場	
電子機器組立て作業	齊木 寛大	関東職業能力開発大学校	
配電盤・制御盤組立て作業	柴﨑 彪雅	ギガフォトン㈱	

2「とちぎものづくり選手権」優秀者表彰

(1) 金 賞(知事賞)

競 技 職 種 名	氏 名	所 属
旋盤基礎クラス	柿沼 颯太	足利大学附属高等学校
旋盤一般クラス	鈴木 康也	㈱小松製作所小山工場
建築製図	稲川 陽人	宇都宮工業高等学校
建築大工	鈴木 友博	県央産業技術専門校
電気工事	丸山 優太	栃木工業高等学校
配管	池田 優成	県央産業技術専門校
フラワー装飾	奥田 遼香	栃木農業高等学校
溶接	五十畑 優星	足利工業高等学校

(2) 銀 賞(栃木県職業能力開発協会長賞)

競 技 職 種 名	氏 名	所 属
旋盤基礎クラス	中村 慎之介	県央産業技術専門校
旋盤一般クラス	田代 峻也	宇都宮工業高等学校
建築製図	福田 悠光	宇都宮工業高等学校
建築大工	市村 涼	㈱木の花ホーム
電気工事	平野 健豊	栃木工業高等学校
配管	池田 礼	宇都宮工業高等学校
フラワー装飾	中三川 慶樹	真岡北陵高等学校
溶接	菅谷 翔	真岡北陵高等学校

(3)銅 賞(栃木県技能士会連合会長賞)

競 技 職 種 名	氏 名	所 属	
旋盤基礎クラス	鈴木 雅哉	今市工業高等学校	
旋盤一般クラス	加河 寿規	県央産業技術専門校	
建築製図	小﨑 力	真岡共同高等産業技術学校	
建築大工	大森 翔	県央産業技術専門校	
電気工事	仲屋 裕介	足利工業高等学校	
配管	加藤 百々子	県央産業技術専門校	
フラワー装飾	豊岡 聖菜	宇都宮白楊高等学校	
溶接	渡邊 樹美	足利工業高等学校	

(4) 高校生の部金賞(ものづくりフェスティバル実行委員長賞)

競 技 職 種 名	氏 名	所 属
建築大工	高久 龍平	宇都宮工業高等学校

高校生のうち金、銀、銅賞を受賞する者がいない時の成績最上位の者

3 記念講演

演題 「技能五輪への挑戦」

~第46回技能五輪国際大会「情報ネットワーク施工」金メダリスト~

エクシオグループ株式会社 ネットワーク事業本部 アクセスエンジニアリング本部 海老原 徹 氏

【講師プロフィール】

海老原 徹 (えびはら とおる) 氏 〈栃木県 さくら市出身〉 エクシオグループ株式会社 ネットワーク事業本部 アクセスエンジニアリング本部 第 46 回技能五輪国際大会「情報ネットワーク施工」金メダリスト

現在は国際大会の経験を伝えるため、後輩選手への指導者として活躍中。

【経歴】

2014年4月 栃木県立県央産業技術専門校 入学

2015年4月 「情報通信配線技術フォーラム2015」学生日本一決定戦出場 2位

2015年12月 第53回技能五輪全国大会(千葉) 出場

2016年3月 栃木県立県央産業技術専門校 卒業

2016年4月 株式会社 協和エクシオ 入社 (2021年にエクシオグループへ社名変更)

2017年4月 「情報通信配線技術フォーラム2017」光予選1位・メタル日本一2位

2017年11月 第55回技能五輪全国大会(栃木) 銀賞受賞

2018年11月 第56回技能五輪全国大会(沖縄) 銀賞受賞

2019年11月 第57回技能五輪全国大会(愛知) 金賞受賞

2020年11月 第58回技能五輪全国大会(愛知) 金賞受賞

2021年3月 第46回技能五輪国際大会 日本代表選手内定

2022年4月 第46回技能五輪国際大会 日本代表決定通知

2022年10月 第46回技能五輪国際大会(京都大会)金賞受賞

県民の歌

きよし 作詞 111 島 博 作曲 栃木県県章・県民の歌選定委員会補作



盛りあがる サ 栃木県とちぎけん とこしえに われらのふるさと けんらんの われらの ぶんか 若さあふるる 文化にはえて

鬼怒川の とちの葉の 栃木県とちぎけん われらのふるさと われらの 日ごとに伸びて われらの いぶきたくまし 希望に明けて きぼう よもにみなぎる 水きよらかに 風さわやかに さちよ恵みよ 町よいらかよ

編 補作作 曲 作曲詞 小野崎 孝輔の歌選定委員会の歌選定委員会 博